

こてはし台地区部会ニュース

1月号

発行責任者

齋藤 郷

《福祉の街「こてはし台」を目指して》



次年度「あんしんで安全な活動」実施のために ～準備期間と位置づけ、各種活動を再検討～

社協こてはし台地区部会長 齋藤 郷

皆さま、新年明けましておめでとうございます
平素は、社協こてはし台地区部会の活動にご
理解ご協力を賜り、誠に有難うございます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の
波が長期にわたり繰り返し、現在は第8波の影響で何かと不自由な生活を余儀なくされています。ワクチンの普及などで感染者が減少しておりますが、引き続き感染対策を怠りなく続けたいものです。

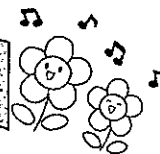
こうした状況下、当地区部会は今年度の総まとめとして、今年度の活動報告・決算報告、次年度の活動計画案の作成等の作業に取り組めます。また、次年度の活動実施を想定して「ふれあい活動」の再開に向けての準備をします。体制の整備・内容のチェックなど、安心・安全な「ふれあいの場」を提供できるよう努めます。

さて、当地区部会は多くの福祉活動に取り組んでいます。そのためには、多くの担い手が必要ですが、近年、高齢化によって担い手不足が懸念されています。地域にとって大切な福祉活動を永続的に実施していくためにも、この問題を深刻に受け止め、広報による募集や個々による人探しなどを行っています。地域の皆さまには、この状況をご理解いただき、このボランティア活動にご協力いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

皆さまにはコロナ禍にご注意いただき、健やかな年でありますよう祈念して挨拶いたします。



社会福祉協議会会員募集



こてはし台地区部会では、毎年度、社会福祉協議会の会員募集活動を行っています。

住民会員は自治会から頂いています。賛助会員は地域の皆様の任意でご協力いただいています。皆さまからいただいた会員会費は社会福祉協議会に納入します。納入された金額の70%が当会の運営資金として還元され、諸活動に有意義に活用させていただきます。この趣旨をご理解いただき、ご協力のほどを宜しくお願いいたします。



賛助会員会費 年1口3,000円

受付期日：令和5年2月20日（月）まで

加入のご連絡を頂ければお伺いいたします。

連絡先：齋藤（259-5961）・（090-8728-9297）

第9回 災害時安否確認 訓練の結果報告

こてはし台地区部会は、今年度もお元気確認活動の一環として「災害時安否確認訓練」を実施しました。今回はコロナ禍のため、令和2年度同様に「個人型・分散型」の訓練となりました。

なお、今年からは、2・6丁目ともに当会の「災害時安否確認事業」は8月末日をもって終了しましたので、1・3・4・5丁目が「災害時安否確認訓練」を実施しました。



訓練報告

- 1、実施日時：令和4年11月6日（日）～11月19日（土） 9：00～
- 2、実施内容：協力員は各自が実施期間内に、発災時の行動を想定しつつ、担当区域の丁目連絡所、班集合場所、安否確認利用者宅の場所を確認

3、安否確認利用者・協力員数

利用者：118人（103世帯）

協力員：103人

4、訓練結果

（参加協力員人数・率）

単位：人・％

	在籍数	参加数	参加率
本部	10	10	100.0
丁目連絡員	16	15	93.8
班員	77	66	86.7
合計	103	91	88.3

5、総括

協力員の皆さまのご協力により、期間内に計画通りの訓練が出来ました。今回の訓練は、個人型の訓練でしたが、利用者宅や丁目連絡所などの場所を確認できたことで、有意義な訓練となりました。

次回の訓練に向けて

災害時の対応は、地域住民の“繋がり”と“連携”が大切とされています。訓練を積み重ねて対応力の向上を図り、災害発生時に備えましょう。

次回の訓練は、2023年11月の予定です。



災害に備えて地域
の確認！

被害はありませんか



家族は全員無事です。
家の被害もありません。



はじめまして!!

千葉市

〈 福祉情報 〉

生活支援コーディネーターですー

千葉市が社会福祉法人や医療法人に業務を委託し、
千葉市あんしんケアセンターこてはし台に生活支援コーディネーターが配置されています。

地域の支え合い活動などさまざまな実施主体が
連携・協力する地域づくりを目指しています。

集まる場所を
探して情報を
伝えます

ボランティ
ア等、地域活
動の担い手
育成



生活支援コーディネーター

集いの場（サロ
ン）新規開設支援
のお手伝い

★担当地域★
内山町、宇那谷町、柏井町、
柏井4丁目、こてはし台、大日町、
み春野、横戸町、横戸台

出張講座などの
紹介、開催支援

地域に必要な
資源を調べます。

☆ 相 談 事 例 ☆

①運動したいが地域で通える場所がありますか？

生活支援コーディネーター：把握している地域の情報から、対象者に合う通える場所を紹介します。

②地域で高齢者が集える（サロン・認知症カフェなど）場所の立ち上げを考えている！

生活支援コーディネーター：集える場所や内容を一緒に考え、後方支援を行います。

③サロン（サークル内）で介護予防等の話をしてほしい。

生活支援コーディネーター：あんしんケアセンターの職員や各関係機関をご紹介します。

皆様の声を聞かせてください♡

～ 連絡先 ～

■住 所：千葉市 花見川区こてはし台 5-1-16

（あんしんケアセンターこてはし台）

■営業日：月曜日～土曜日

■時 間：8：30 ～ 17：30

■TEL：043-258-8750

■FAX：043-258-8751

千葉市の生活支援サイト

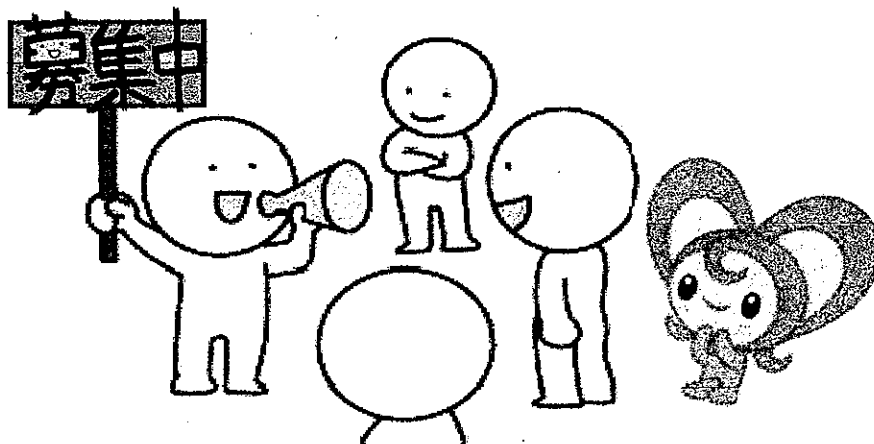
～暮らしの困った・あったらいいなに応えます～

暮らしに役立つ情報がインターネットで検索  できます

<https://chiiki-kaigo.casio.jp/chiba>



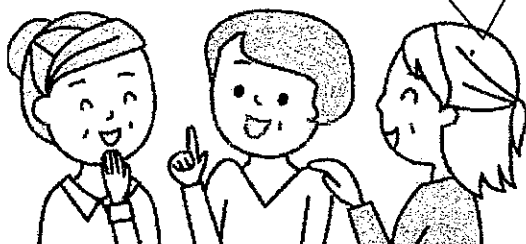
“福祉活動推進員”として、社協の福祉活動の担い手となってくださる方を募集しています!!



自分で言うのもなんですが、
こんなうわさ話がチラホラ聞こえてくるんです。

ねえねえ、この
あいだね、退院してくる時
看護師さんに言われたの。「こて
はし台は退院後の生活支援の仕
組みが整っているから安心ね」
って

そうなんだ!
社協がやってるお元
氣確認とかご近所の
たすけあいのことね。
ねえ詳しいこと
聞いてみない?



そうなんです! 社協こてはし台地区部会では、地域の皆さんが安心して暮らせるようにと、様々な活動をしています。その活動を支えているのが福祉活動推進員なのです。左記のよううわさを聞くと、私たちの活動を認めていただいているのだと嬉しくなります。

こてはし台ができて50年が経った今、その担い手の高齢化も進み、メンバーが減ってきています。1頁の地区部会長のご挨拶にもある通り、この地域にとって大切な福祉活動を永続的にやっていくために、皆さまのご理解とご協力がとっても必要なんです。

今のメンバーよりも若い方の若い感性・行動力をぜひ、福祉活動に生かしてください。

<問合せ・連絡先>

こてはし台地区部会長 齋藤 郷 (259-5961)

1丁目福祉活動推進員 工藤 悦子 (257-5835)

2丁目福祉活動推進員 井田 耀子 (250-6374)

3丁目福祉活動推進員 旭元江 (090-6528-7439)

連絡待ってま〜す

4丁目福祉活動推進員 小林キクノ (259-8759)

5丁目福祉活動推進員 中嶋 順子 (257-9237)

6丁目福祉活動推進員 中沢実智子 (250-2583)

編集後記

令和五年の干支は「うさぎ」。十二支の中でも最も人気があり、また、成長の象徴とも言われています。今年への期待もふくらみますが、それに水を差すような、コロナやインフルエンザの流行が心配です。当会は。それでも次年度の各種活動の再開に向けてしっかりと準備に努めます。地域の皆さんに安心・安全な集いの場を提供したくて!!

編集人 齋藤 郷
三嶋 翠

